



DHLジャパン株式会社 会社案内



DHLジャパン株式会社
本社
〒140-0002
東京都品川区東品川1-37-8
logistics.dhl
0120-39-2580

本パンフレット掲載のサービス内容につきましては、予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。

2020/12

国際輸送のあらゆる課題を解決していく ロジスティクス業界のグローバルリーダー。

DHLは「ドイツポストDHL」グループの「DHL エクスプレス」「DHL サプライチェーン」「DHL グローバルフォワーディング」「DHL eコマースソリューションズ」からなる、ロジスティクス業界のグローバルリーダーです。世界中の輸送事情を熟知しており、大切な荷物を安全・確実・スピーディにお届けしている他、お客様のサプライチェーン課題を解決するソリューションもご提供しています。



お客様のビジネスを成功へと導く。そのために、揺るぎないビジョンと目標を掲げています。

ビジョン

ドイツポストDHLはメールとロジスティクスを二大事業とするグローバル企業として、「ドイツにおける郵便事業会社」かつ「世界のロジスティクス企業」であり続けます。

DHLの目指す姿

- お客様から選ばれる企業。
- 従業員から選ばれる企業。
- 投資家から選ばれる企業。

グローバルにおけるDHL エクスプレス

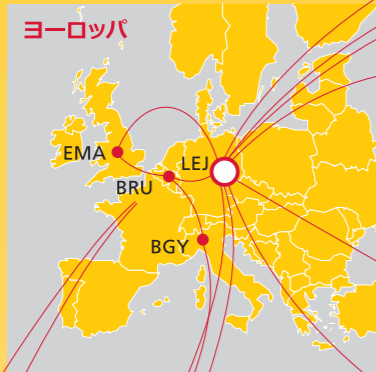


東京、中部、大阪のDHLゲートウェイが、日本と世界のビジネス拠点を高速接続。



ドイツ ライプチヒ ハブ (LEJ)

- 倉庫面積: 88,000 m²
- 貨物仕分け能力: 90,000個/時間
- 書類仕分け能力: 43,200通/時間



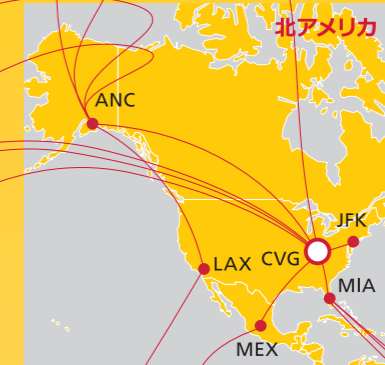
香港 ハブ (HKG)

- 倉庫面積: 31,400 m²
- 貨物仕分け能力: 35,000個/時間
- 書類仕分け能力: 40,000通/時間



北アメリカ シンシナティ ハブ (CVG)

- 倉庫面積: 74,400 m²
- 貨物仕分け能力: 30,000個/時間
- 書類仕分け能力: 57,000通/時間



中央アメリカ



南アメリカ



- DHLグローバルハブ
- DHLハブ・ゲートウェイ
- DHLジャパンゲートウェイ



大量の貨物を迅速かつ丁寧に仕分ける東日本の心臓部。

東京ゲートウェイ

- 倉庫面積: 20,000 m²
- 貨物仕分け能力: 12,000個/時間
- 書類仕分け能力: 12,000通/時間



業界で唯一、中部を起点としたエアネットワークを構築。

中部国際空港ゲートウェイ

- 敷地面積: 8,000 m²
- 倉庫面積: 5,000 m²
- 貨物仕分け能力: 7,500個/時間



西日本のビジネスをサポートする、2021年オープンの高スペックな最新施設。

大阪ゲートウェイ

- 倉庫面積: 21,000 m²
- 貨物仕分け能力: 8,400個/時間

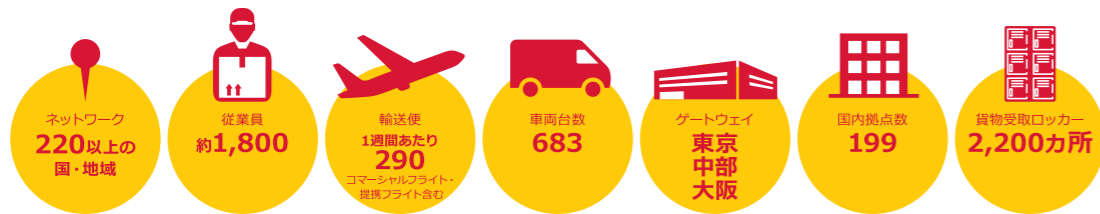


これからも時代の先を行くサービスで、日本の産業を力強くサポートします。

DHLでは、グローバルなフィールドはもとより、日本国内においても充実のネットワークを構築しています。業界随一となる3つのゲートウェイ、全国主要都市に配置した集配拠点のサービスセンターや出張所などが、ドア・ツー・ドアのスピーディな輸送や高度なロジスティクスソリューションの提供をサポート。さらに、165カ所ものパートナーストアが、全国の中小企業や個人のお客様にも大きな利便性を提供しています。

DHL日本の国内ネットワーク *2020年12月現在

- サービスセンター27カ所、ビジネスセンター1カ所、営業所1カ所、デポ1カ所
- ゲートウェイ3カ所
- その他パートナーストア166カ所



DHL日本のCSR活動

ロジスティクス企業としての強みを活かし、自然災害の被災地や難民キャンプ向けの救援物資の輸送などをサポート。グループ全体で取り組む「環境問題 (GoGreen)」「災害時の緊急支援 (GoHelp)」「教育活動への支援 (GoTeach)」という3つのテーマに基づき、DHL日本でも社会貢献活動を積極的に行っています。



毎年、グループをあげて世界各地で一斉に実施するDHLの「グローバルボランティアデー」。



地域社会に貢献するCSR活動を社員が企画し、実施しています。(写真は、コロナ禍での小学校の消毒作業の様子)

DHL日本の歴史

- 1971~**
アジア、ヨーロッパ、中南米へ順次ネットワークを拡大
- 1971**
アデネ、大阪、シドニーなどにてゲートウェイおよびカスタマーサービスセンターなどの新施設を開設
- 1972**
DHLグループの日本支社として、東京・高輪に事務所を開設
- 1977**
バーレーンに大規模な新配送センターを開設
- 1983**
米国のシンシナティにハブ (国際配送センター) をオープン
- 1985**
ブリュッセルに、16万5,000個以上の貨物を一晩で取り扱う最先端のハブをオープン
- 1989**
東京都品川区東品川に本社ビル竣工、移転
- 1991**
運輸省 (当時) より国際宅配便業 (第二種利用運送事業) 許可第一号を受け、日本初の“公認”国際宅配便企業となる
- 1994**
大阪市港区波除に大阪オペレーションセンターを開設
- 1994**
DPWNグループがDHLの100%株主となる
- 1994**
DHLアジア太平洋地区最大の物流施設「東京ディストリビューションセンター (TDC)」開設
- 2000**
新アジアエアネットワーク構築、日本からアジア主要4都市へ翌日午前配達実現
- 2002**
「DHL エクスプレス9:00/12:00」の原型となる海外へ朝9時または正午までに配達するサービス開始
- 2003**
DHLアジア太平洋地区最大の物流施設「東京ディストリビューションセンター (TDC)」開設
- 2006**
国内3番目のゲートウェイ施設となる「DHL中部国際空港ゲートウェイ」を開設
- 2009**
環境に配慮したカーボンニュートラルな輸送サービス「DHL GOGREEN」を日本で開始
- 2010**
医薬品、医療用材、臨床検査用検体等の緊急国際輸送ニーズに対応する「DHL メディカルエクスプレス」サービスを開始
- 2011**
緊急の依頼に対し、最も早い便に搭載する「DHL ジェットライン」を開始
- 2012**
「DHL Express北アジアハブ」を上海浦東国際空港に開設
- 2016**
世界最大級のゲートウェイ「DHL東京ゲートウェイ・港サービスセンター」を東京都江東区新木場に開設
- 2021**
大阪府堺市にDHL大阪ディストリビューションセンターを開設



DHL日本会社概要

- 社名: DHL日本株式会社
- 本社所在地: 東京都品川区東品川1丁目37番8号
- サービス開始: 1972年6月 (DHLグループの日本支社として)
- 日本法人設立: 1979年8月
- 資本金: 5,000万円 (ドイツポストDHLによる100%出資)
- 代表取締役社長: トニー カーン
- 事業内容: 「DHL」のブランドで書類から貨物までを、世界220以上の国・地域に、ドア・ツー・ドアで、安全・確実・スピーディに輸送する国際エクスプレスサービスを提供。その他、国際エクスプレスサービスに付随するロジスティクスソリューションの提供。
- 取引銀行: 三菱UFJ銀行 本店/三井住友銀行 浜松町支店
- DHL日本ウェブサイト: mydhl.express.dhl.jp/ja/home.html